

## 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 本書では、「T-トップヘビースマート(以下、本製品)」の組立方法と設置方法について説明しています。  
 本書をよくお読みになり本製品をボートへ設置し、安全にご使用ください。

## 組立・取付前に...

ご用意ください。

### 必要工具

下記の工具はお客様の方でご準備ください。

- プラスドライバー
- テープ
- マスキングテープ
- 鉛筆
- 電動ドリル
- 金ノコ
- 巻き尺

※ 本製品にボートへの取付用ネジは付属していません。  
 ※ 取付対象に合わせて、下記サイズのビス・ネジ・ナットをご用意ください。

	ネジ規格
ベースマウント	M6、または1/4"

## 部品リスト(各部の名称)

( )内が各部品の数量です。

組立・取付を開始する前に、必ず部品が全て揃っているかご確認ください。  
 万が一欠品部品がございましたら、販売店または弊社(取説末尾に記載)までご連絡ください。

<b>1</b> フロントパイプ(2) 	<b>5a</b> フロントコンソールバー(1) ※T-ジョイント付 	<b>5b</b> リアコンソールバー(1) ※T-ジョイント付 	<b>6a</b> フロントUフレーム(1) 	<b>6b</b> リアUフレーム(1) 		
<b>2</b> フロントトッパー(2) 	<b>3</b> リアパイプ(2) 	<b>4</b> リアトッパー(2) 				
<b>7</b> トップサイドフレーム(2) 	<b>8</b> トップサイドクランプ(2) 	<b>9</b> ボトムサイドクランプ(2) 	<b>10</b> サイドマウントキャップセット(2) 	<b>11</b> サイドマウントコネクタ(4) 	<b>12</b> ドリルビス(28) 	
<b>13</b> ナット(4) 	<b>14</b> ワッシャー(4) 	<b>15</b> ボルト(短)(8) 	<b>16</b> ボルト(長)(4) 	<b>17</b> ドリル刃(1) 	<b>18</b> ホロ(1) 	<b>19</b> ベースマウント(4) 

## 安全上の注意（必ずお読みください。）

### 注意

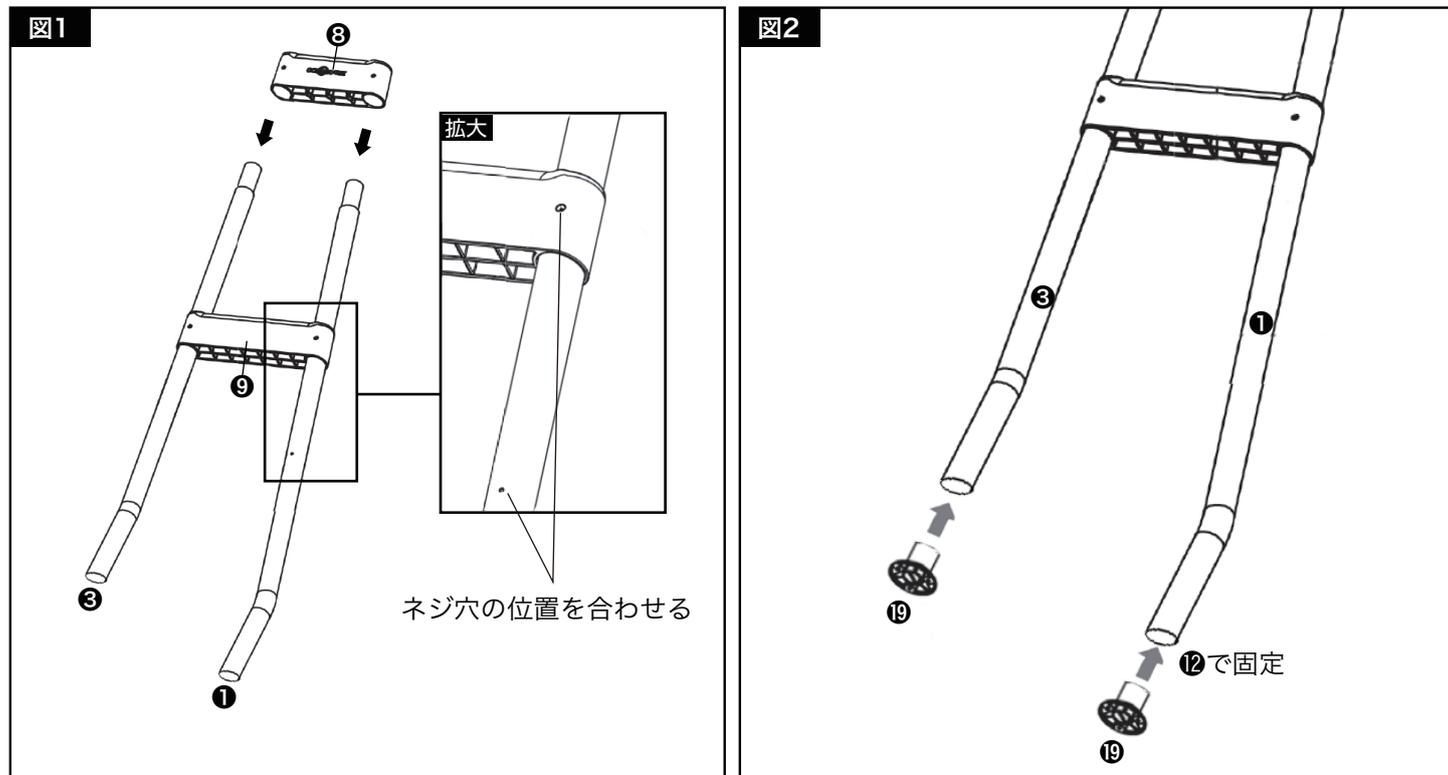
- \* 本書に従って正しく取付をしてください。なお、本書の内容を守らなかった為の不具合・損害などにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- \* 本製品は船舶用です。船舶以外への取付・使用した事による、破損・損害などについては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- \* 本製品を改造して取り付けられた場合や、誤った取付による不具合・損害などにつきましては、保証の対象外となります。
- \* 指定以外の部品を使用すると、事故や不具合の原因になる事があるため、付属品や指定の部品を使用してください。
- \* 本製品の組立・取付には専門技術と経験が必要です。作業は専門業者にて、複数人数で行ってください。
- \* 作業を行う際は、作業に適したスペースを確保できる場所をお選び、周囲の安全を確認してください。
- \* 作業は幼児のいない場所で行ってください。また、ネジなどの小物部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。
- \* 作業は必要に応じて、作業手袋・作業衣服・ヘルメット・保護メガネなどを着用の上、注意して行ってください。
- \* 工具などを使用する際は、特に充分取扱いに注意してください。
- \* 本製品は金属製です。頭や手、足など、人体の上に落とさないように充分注意してください。また、作業における全てのケガ・故障・破損などにつきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- \* 付属品を無くさないよう注意してください。
- \* パイプのカットや穴あけなど加工を行う際は、充分注意してください。一度加工されたパイプの交換はできません。
- \* 使用頻度にかかわらず経年劣化による不具合が発生し、性能が低下することがあります。予めご了承ください。
- \* 本製品はマリン仕様となっておりますが、長く・安全にご使用いただくために、組立・取付時に防錆処理を行ってください。
- \* オーニングシート(ホ口)は撥水加工です。防水加工ではありません。本製品はあくまで日除け器具となっております。雨天時の長時間使用や大雨などで強い水圧がかかった場合、水が浸透してくる恐れがあります。また、霧雨のように細かい粒子の雨でも、水が浸透してくる恐れがあります。
- \* 本製品、及び付属品の仕様は改良の為に予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

### 免責事項について

火災、地震、風水害などの天災、第三者による故意、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な状況下でのご使用による不具合・損傷・損害が生じた場合、保証の対象外となります。

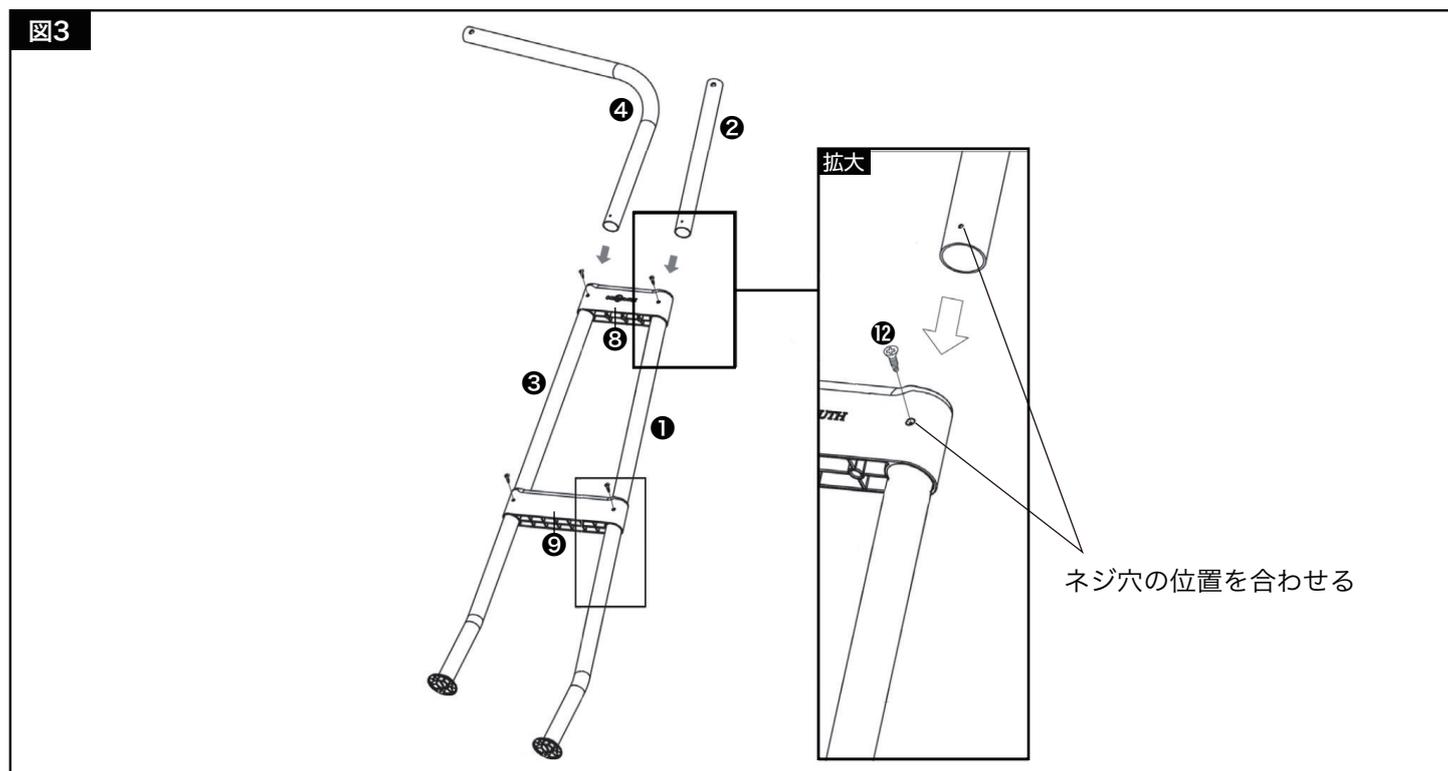
# STEP.1 側面となるフレーム(下側)を組み立てる

- ① ①、③に⑨、⑧を差し込んでください。(図1)
- ※ ①、③のネジ穴が同じ向き(外側)になるように組み立ててください。
- ※ ①、③のネジ穴と⑨のネジ穴の位置を合わせてください。
- ② ①、③に⑱を差し込んで、⑲で固定してください。(図2)



# STEP.2 側面となるフレーム(上側)を組み立てる(図3)

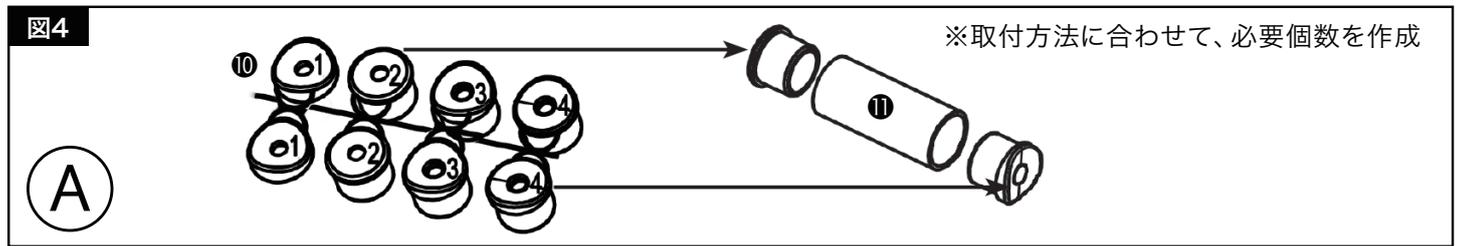
- ① ①に②を差し込んでください。
- ② ③に④を差し込んでください。
- ③ ⑨のネジ穴と①、③のネジ穴を⑲で固定してください。
- ④ ⑧のネジ穴と②、④のネジ穴を合わせて⑲で固定してください
- ※ ①、③、②、④のネジ穴が同じ向き(外側)になるように組み立ててください。



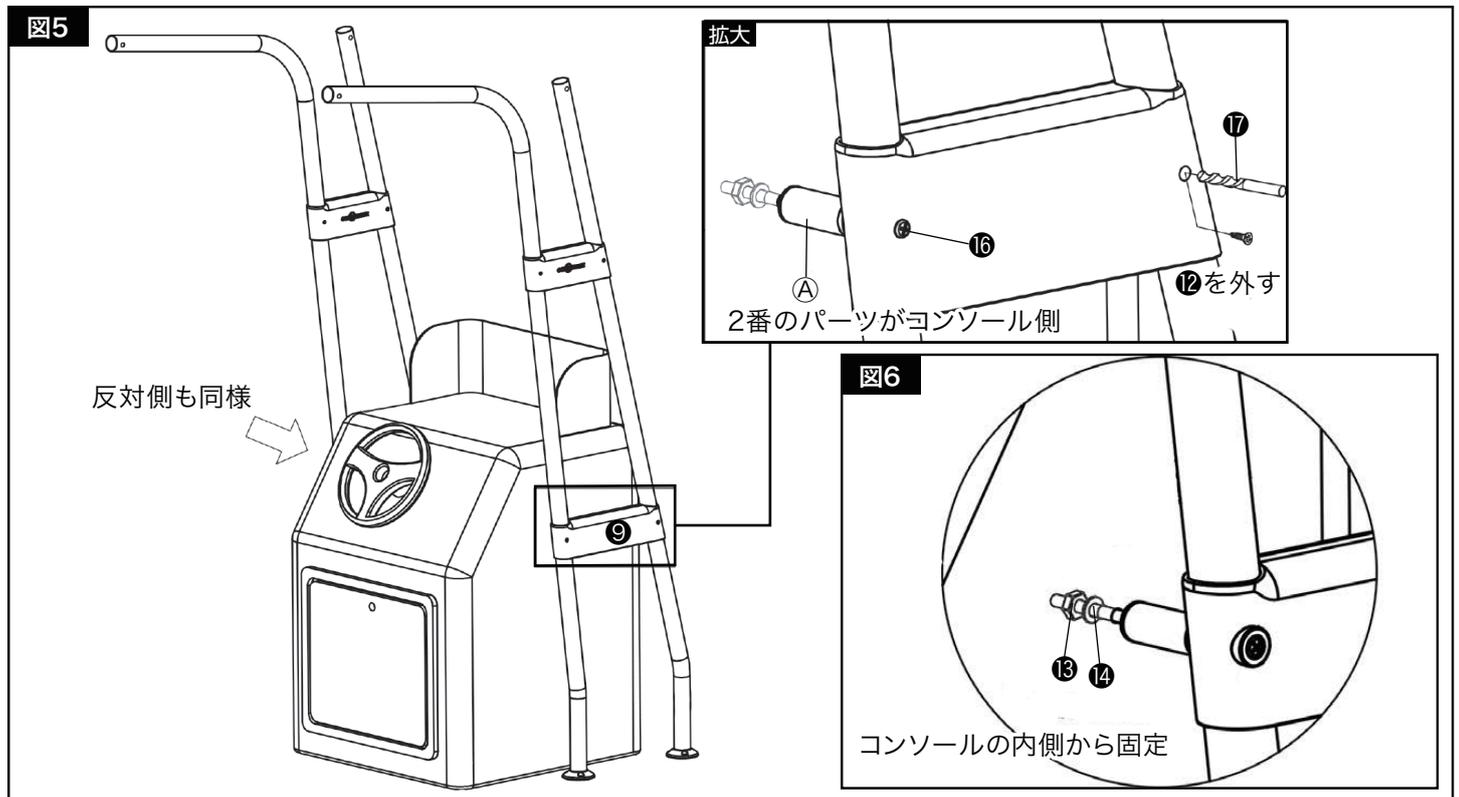
# STEP.3 サイドマウント(ⒶorⒷ)を組立し、側面フレームをコンソールに取付する。

【Ⓐパーツを使用する場合】⑨を介して側面フレームをコンソールに固定する。

- ① ⑪の両端に⑩の2番、4番のパーツを挿入してください。(図4)
- ※ 必要なパーツのみ、切り離して使用してください
- ※ 1番と3番のパーツは使用しません。

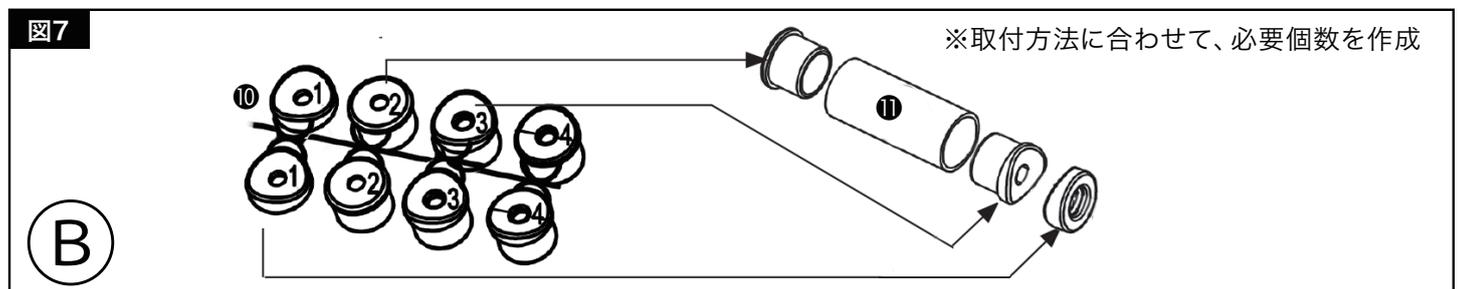


- ② ⑨に取付した⑫を外してください。(図5)
- ③ ⑬を⑨のネジ穴に差し込み、コンソールにドリル位置をマークしてください。(図5)
- ※ コンソール内の配線が損傷しないように注意してください。
- ④ ⑬を使用して、⑨とコンソール(マーク位置)にネジ穴を開けてください。(図5)
- ⑤ ⑨のネジ穴とⒶのネジ穴、コンソールのネジ穴を合わせて、⑭を通してください。(図5)
- ※ 2番のパーツがコンソール側になるように、Ⓐの向きに注意してください。
- ⑥ コンソールの内側から⑬と⑭で固定してください。(図6)
- ⑦ 反対側も同じ手順で固定してください。



【Ⓑパーツを使用する場合】①、③などを介して側面フレームをコンソールに固定する。

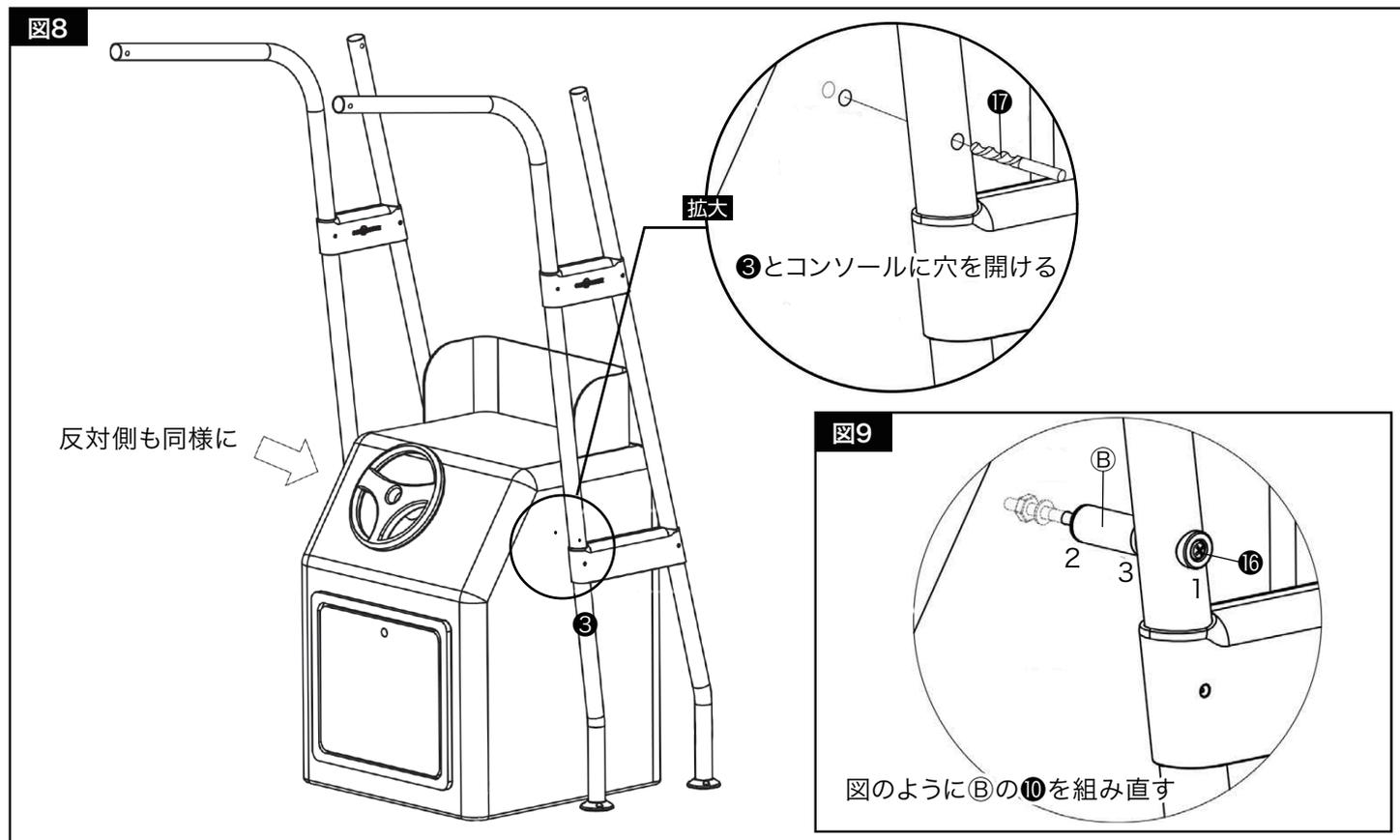
- ① ⑪の片側に⑩の3番のパーツを挿入してください。反対側に2番のパーツを挿入してください。(図7)
- ※ 必要なパーツのみ、切り離して使用してください。1番のパーツは①、③(取付対象のパイプ)と、3番のパーツと合わせて使用します。
- ※ 4番のパーツは使用しません。



# STEP.3 のつづき

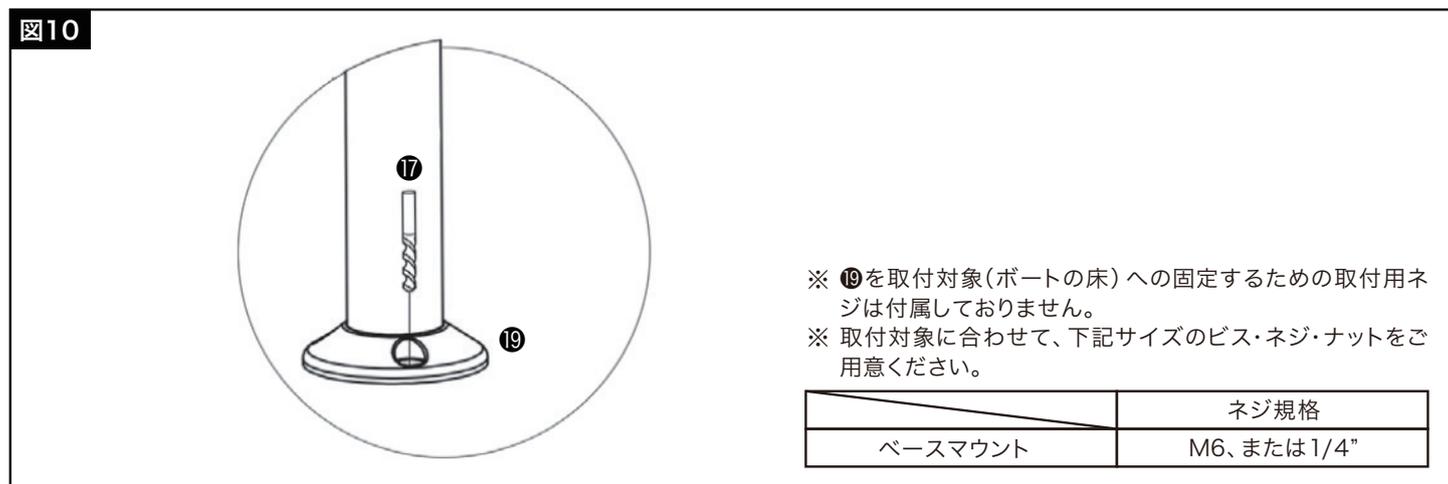
※取付例として③のパイプで解説しています。取付位置・パイプはコンソールや状況に合わせて任意でご判断ください。

- ② ③とコンソールの両方にドリル位置をマークしてください。(図8)
- ③ テープと鉛筆を使って、③の高さと中心をマークしてください。
- ④ ⑬を使用してマークされた位置に穴を開けてください。(図8)
- ※ コンソール内の配線が損傷しないように注意してください。
- ⑤ ③のネジ穴と⑧のネジ穴、コンソールのネジ穴を合わせて、⑯を通してください。(図9)
- ※ 2番のパーツがコンソール側になり、3番と1番のパーツで③を挟むように、⑧のパーツを組み直してください。(図9)
- ⑥ コンソールの内側から⑬と⑭で固定してください。
- ⑦ 反対側も同じ手順で固定してください。



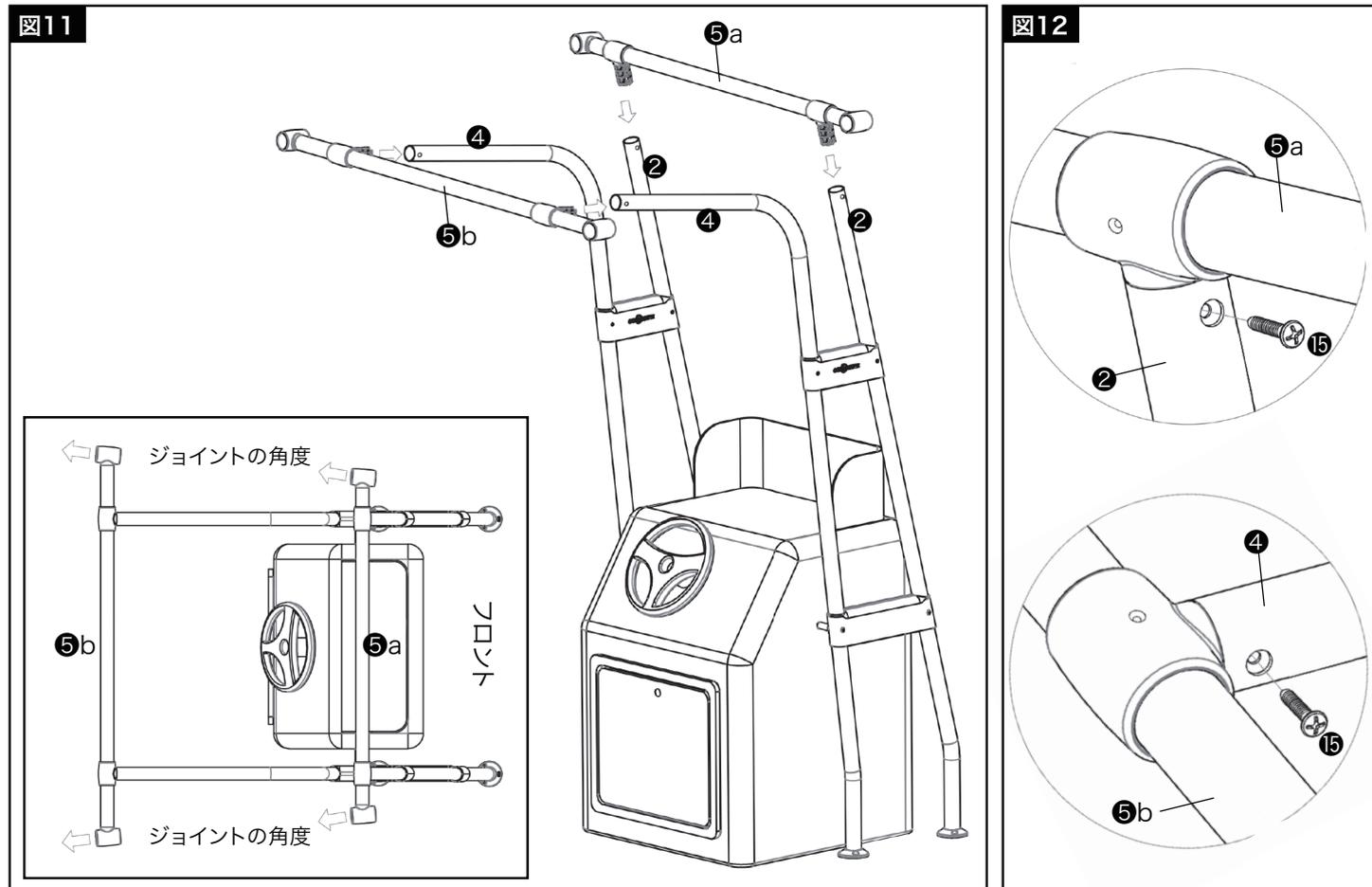
# STEP.4 ベースマウントを取付する。

- ① ⑰を⑱のネジ穴に差し込み、取付対象(ボートの床)にドリル位置をマークしてください。
- ② ⑰で取付対象にネジ穴を開けてください。(図10)
- ③ ⑱と取付対象のネジ穴を合わせて、ネジなどで固定してください。
- ※ 固定用のネジなどは付属しておりません。取付対象に合わせてお客様にてご用意ください。



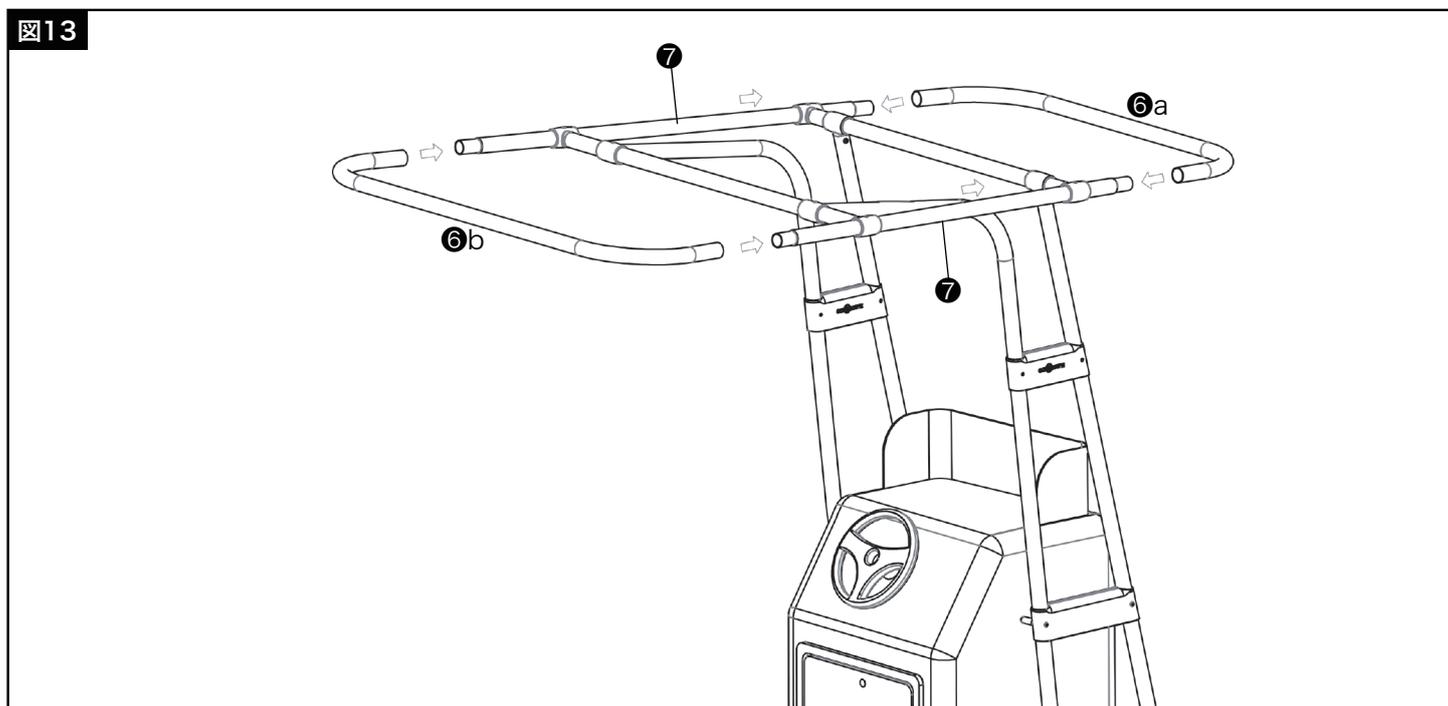
# STEP.5 トップフレームの中心を組み立てる。

- ① ②に⑤aのTジョイントを差し込んでください。(図11)
- ② ④に⑤bのTジョイントを差し込んでください。(図11)
- ③ ⑤a、⑤bのTジョイントを②、④に⑬で固定してください。(図12)



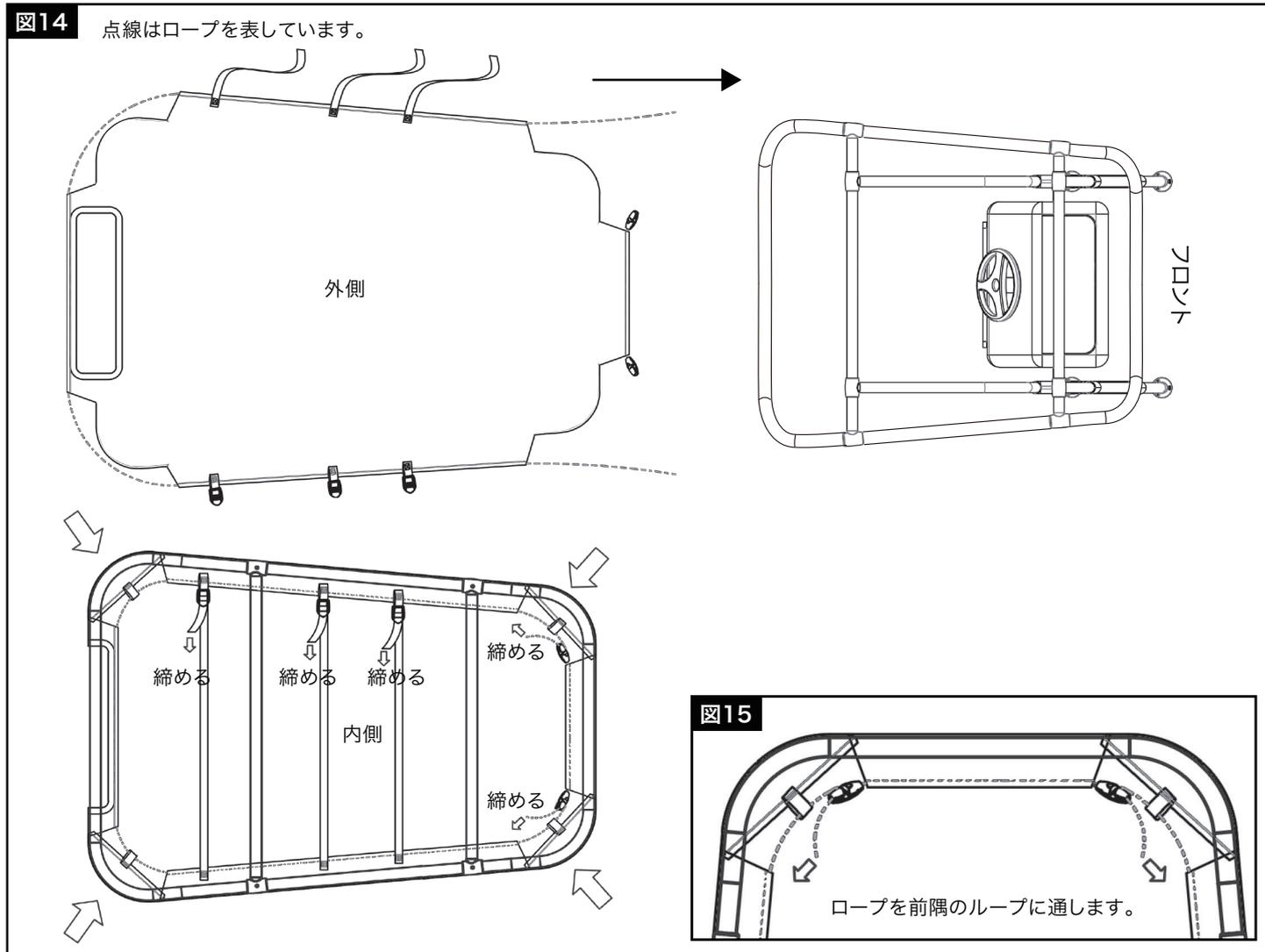
# STEP.6 トップフレームの外枠を組み立てる。(図13)

- ① ⑦を⑤a、⑤bの両端のジョイントに差し込んでください。
- ② ⑥aを⑦のフロント側に差し込んでください。
- ③ ⑥bを⑦のリア側に差し込んでください。



# STEP.7 トップフレームにホロを装着する。

- ① ホロの四隅をトップフレームに固定して、ホロの前隅のループにロープを通してください。(図14) (図15)
- ② ホロの側面のウェビングストラップを締めてください。(図14)



# STEP.8 ⑫でフレーム全体を固定する。(図16)

- ① 残りのTジョイントを⑫で固定してください。
- ② 必要に応じて、③、⑨の⑫をしっかり締めてください。

